

徳島県立二十一世紀館協議会 会議録

1 日 時 令和5年11月10日(金) 10:00 ~ 11:30

2 場 所 二十一世紀館会議室

3 出席者

【委員】 10名中8名出席

佐野会長、千葉副会長、蔭山委員、清重委員、
武市委員、武田委員、林委員、横島委員

※欠席委員 田所委員、乃一委員

【二十一世紀館】

館長、副館長、館員4名

4 会議次第

1 開 会

2 二十一世紀館長挨拶

3 会長・副会長の選任

4 議 事

(1) 令和4年度事業実績について

(2) 令和5年度事業概要について

(3) その他

5 閉 会

【議事（１） 令和４年度事業実績について】

【議事（２） 令和５年度事業概要について】

事務局

（資料に基づき説明）

委員

幅広い年代に参加いただけるイベントがたくさん企画されていて、素晴らしいと思う。

報告にあったように、情報システムが新しく動き始めたということで、質問を何点かしたい。まず、１点目として、新しく始まったサービスにはどのようなものがあるか。また、２点目は新しくなったことで、前と比較してこれが良くなったというのをもう少し補足して説明いただきたい。あと、３点目として、昨今、情報セキュリティを脅かすものが世の中にたくさん出回っているが、そういう情報セキュリティに絡む事件事故等があったか。

事務局

まず１点目について、現在６期の文化の森総合公園情報提供システムが稼働しているが、新しく７期のシステムの稼働に向けて準備しているところ。７期のシステムには、BCP対策機能を追加している。現在、データのバックアップは文化の森の施設の中のサーバーでとっているが、７期では地震等災害に備え、高松にあるデータセンターと専用線で繋ぎ、管理していけるよう、申請を行っているところ。また、公文書管理条例が施行されることに伴い、文書館のシステムを新たに構築していく予定としている。以上が新しく変わった点。

それから、２点目の便利になった点については、６期のシステムは６年前に公開になっており、今回、機器が新しくなることにより、パソコンのスペックも変わり処理速度も向上し、データ容量も大きくなるため、公開できる各館のコンテンツの数等も増え、素早く公開できるようになるのではないかと考えている。

最後に３点目の、情報セキュリティの事件事故の事例があるかということについては、平均すると１日２０件ほど軽微なサイバー攻撃はあるようだが、文化の森総合公園情報提供システムではUTMという装置があり、そこで外部からの侵入を全て防いでいるため、大きなセキュリティに絡む事案は６期に関してはない。

委員

細かなことだが、少しお願いしたいことがある。

シルバー大学のOB会でニコニコというクラブがあり、そのクラブが月２回、パソコンの部屋で勉強会を長い間させてもらっているが、いつもパソコンの調子が悪く、毎回のように直しに来てもらっている。そのパソコンは新しくなるのか。

また、そのクラブから、月２回、文化の森パソコン講座に、１０時から２

時間、お昼休みを挟んで午後も2時間、お弁当持参で少なくとも5～6名がボランティアに来ている。ニコニコは30名ほどメンバーがおり、勉強会もしているが、人に教えるにはまだ難しい方もおり、現状全くのボランティアのため、他のメンバーに声をかけ難いところがある。県の他の施設にボランティアとして出向いているが、少なくとも交通費等の補助はある。保険はこちらでも入ってくれているが、それ以外にせめて交通費だけでも負担してもらえないか。ボランティア仲間から機会があれば話してみたいと言われ、自分の団体のことで非常に申し訳ないが、お願いしたいと思う。

事業については、自分もたくさん参加させてもらった。文書館も展示が変わったら必ず寄らせてもらっている。イベントもバラエティに富んでいる、今後も楽しませていただこうと思う。

もうひとつ、現在、講座の申込み方法が往復はがきのみになっているが、メールやQRコードでも申し込めるように方法を考えていただけたらと思います、この場をお借りしてお願いしたい。

会長 事務局で検討いただきたい。ボランティアの方々に何らかの配慮をしていただければと思う。

委員 子育てしていた頃は、月に2、3回はこちらに遊びに来ていたが、最近は本当に来なくなってしまい申し訳ない。すだちくん森のシアター（野外劇場）に屋根がついた頃から来られてなくて、事業に意見をすることもどうかと思うが、自分はお能に興味があり、能楽会にも入っており、すだちくん森のシアターで毎年3月にお能が開催されていても、3月はまだまだ寒くてなかなか来られない。昔、屋根がないときに、寒い中観たことがあるが、屋根ができて少しは暖かくなったのか。

委員 屋根ができてはやはり寒い。昨年も見せてもらったが、寒かった。

委員 もう少し寒くない時期とか、花粉症がない時期にできないかと、いつもチラシを見ながら思っている。

子育て中に子どもたちと一緒に参加できる事業がたくさんあるのはとてもいいと思う。それに、年齢が高い方も、能や講談など楽しめる催し物があるのは素敵だとも思っている。

また、チャレンジとくしま芸術祭は、阿南市文化会館でも展示があり、文化の森までは来られないが、阿南市周辺の方で楽しめた。今回、ファイナルということで驚いた。もし、何か考えている企画、いわゆる一般市民の方が発表できる場のアイデアがあれば、言える範囲でいいので教えていただけたら。

事務局

まず、お能の件については、時期的に、座ると少し寒いということで、座布団をお配りしたりしている。ただ、演者の方の都合もあり、今年度も3月に開催する予定になっている。寒いという御意見をいただいているのも事実であるが、色々なスケジュールの都合もある。今後、また、検討させていただく。

それから、新しい企画については、今までチャレンジとくしま芸術際は近代美術館との共催で行ってきたので、来年度以降も共催で何かできないかと協議をしているところ。何か新しい催しができるようにとは考えている。また、決まれば、きちんと皆様にお知らせしたい。

委員

本当に様々な事業が年間を通して行われていて、私も子どもが小さい時には、能を観たり、ファミリーコンサートに行ったり、とても楽しかった思い出がある。

展覧会をする場所や、イベントをするホールが徳島県は少ないので、こういう複合施設があるのはありがたい。

また、学校教員としてもいろいろな展示をさせていただくが、展示をするにあたって、ライトとか脚立とか明るさの調節とか、そういうことに関しては、まだまだ十分でないと思うところがある。ただ、美術館があるところで生徒の作品を展示できるということは、県外の人からも見映えするのではないかと感じている。

ホールの方も、表彰式であったり、イベントであったりと、学校教育の中でも使わせてもらったことがあるが、カビ臭さというか、老朽化が目立つところがある。とてもいい施設であるが、老朽化していくところを今後、どういう風に補修や改善がなされていくのか。展示をしているときも、備品なども自分たちで持ってこないといけないものがあるなという時もある。二十一世紀館の多目的活動室で展示をするにあたって、どのように考えられているのか、お聞きしたい。

事務局

今のお話は、多目的活動室に関してか。ギャラリーについてもか。

委員

近代美術館のギャラリーも二十一世紀館の管理という理解で良いか。

事務局

貸館ということでは二十一世紀館も関わっている。

委員

多目的活動室、ギャラリーとも同じ時期に建てられているため、老朽化という点では同じだと思うので両方お聞きしたい。

展示の際に使う作品台も、多目的活動室には作品台を置いてないが、近代美術館のギャラリーには、組み立てる作品台があり使用するが、やはり老朽化してくると危なさも感じる。展示していて、このままだと、けがをするの

ではないかと思う時もあり、多目的活動室もギャラリーも、とても天井が高いので脚立に上がった時に危険を感じることもあって、もう少し色々なものを新調したら安全面も上がるのではないかと思う。

老朽化がこのまま進んだら、どうなっていくのかという心配もある。

事務局

施設は建ってから33年経っている。今お話にあったように、ギャラリーや多目的活動室も、建ったときのまま修繕しながら使っているというのが現状である。それだけでなく、施設全体が、外から見るとまだきれいだが、中はお話のとおり古さが目立ってきている。

我々としても、なんとかしないといけないと常々考えており、まずは、雨漏りしている図書館を改修することとしており、今後も建物の大規模修繕を進めていこうと考えている。

中の設備に関しても、修繕をしながら使っているが、お話にあった照明等については、後回しになっているところがあるので、色々な修繕の中で優先順位を付けながら進めていきたいと考えている。

いただいた御意見と予算とを勘案しながら、一度に全部は難しいが、少しずつ進めていき、決してこのままにして終わってしまうようなことはないとお約束したい。

委員

色々と言ったが、本当にありがたい施設だと思っている。

事務局

我々としても、予算を取るための交渉の際に、皆様の御意見が後押しになる。いただいた御意見を基に予算を要求していきたい。

(議事(1)、(2)については終了。)

【議事(3) その他】

委員

特になし。

会長

それでは、御意見も出尽くしたようなので、これをもって本日の議事については終わらせていただきたい。事務局の方には、議事の内容を活かしていただきたいと思う。